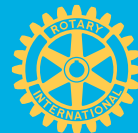




人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長／渡邊裕久 幹事／高橋理佳

プログラム

- 本日
「理事・役員退任挨拶」
- 次週予定
「役員退任挨拶」

配偶者誕生日
宮尾美穂

結婚記念日
森 幹雄

No. 2745
第44回 6月14日

出席報告

前例会

会員総数……………35名
出免会員……………5名
出免出席……………3名
基準会員出席…………23名
出席率……………78.79%

前々例会

第41回 5月21日

欠席会員……………00名
内メイクアップ…………0名
修正出席率……………100%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

📎 会長報告 ……………

- 留萌市海水浴場クリーン作戦実行委員会より、平成29年度の実行委員会の案内をいただきました。次年度の社会奉仕委員会にお渡しいたします。
- 留萌みなとライオンズクラブより、53周年チャーターナイト記念祝賀会の開催の案内をいただきました。日時は6月20日ですが、例年エレクトが出席する事になっておりますので、次年度へお渡しいたします。

に細則変更の決を採る上での定足数は会員の1/3出席ですので、会員総会の定足数に達している事を報告させていただきます。

会員総会 渡邊会長

先日皆様にお話した通り、国際ロータリー、クラブ定款並びに標準クラブ細則変更に伴う諮問委員会より答申を受けた件で、理事会は皆様に送付した通り、定款細則を変更する事にしました。本日はその採決を取らせていただきます。賛成の方は挙手をお願いします。

＝出席会員全員挙手＝

📎 幹事報告 ……………

- 本日、定款細則変更の会員総会を開催いたします。先日、皆様方にはすでに新しい定款細則をお送りしております。本日、定款ならび

これを持って、新しい定款細則へと変更になった事を決定します。ありがとうございました。

👤 委員会報告

親睦活動委員会 中出委員長

今年度も残すところ1ヶ月を切りました。今月の28日に予定している、最終夜間例会の出席の返事がまだ1/3位しか返事がきておりません。奥様、パートナーと一緒に参加されることを期待しております。まだ返事を出していない方は、速やかに返事をお願いします。

😊 ニコニコBOX

- ・ 関野会員の我が生い立ち楽しみです。 渡邊会長
- ・ 我が生い立ち頑張ります。 関野会員
- ・ 例会運営委員長退任致します。1年間ありがとうございました。 森(俊)会員
- ・ 1年間ありがとうございました。 辻本会員

前 回	657,750円
今 回	12,000円
累 計	669,750円

📖 プログラム

「我が生い立ち」 関野 紘史会員

昨年の10月に留萌ロータリークラブへ入会をさせていただきました株式会社食産関野紘史と申します。本日は新入会員の登竜門である「我が生い立ち」にて、講演する機会をいただき感謝いたします。



どうぞ宜しくお願いします。まずは昨年入会をさせていただき半年経ちますが、会員の皆様ともしかして懇親を深められていない部分もありますので自己紹介も兼ねて、これまでの生い立ちをお話させていただきます。

父は皆様もご存知の関野政人、母は関野暁美の間に1977年8月21日浅野産婦人科で生まれて

おります。当時の体重3200gです。妹は関野智子といいます。名前の由来について、先日父から聞いたところ、特段思いいれはなかったということです。しいていうなら、響きがよかったということです。漢字についても、辞書を調べていたらこの名前がたまたま目に留まったということです。嘩然としましたが、父らしいなと思いました。この紘史という名前については漢字が難しすぎて、よく「ひろし」と呼ばれることが多くありました。是非とも、本例会を機会に名前のほうも覚えていただければと思います。

趣味はゴルフ、ジョギング、洗車、カラオケ、サウナ5セットなどです。ゴルフについては父が始めた商売の関係（現在のクロネコヤマトの場所でSANGOLFという名前でゴルフの練習場）で早くから始めましたが、父からの強制的な指導のもと見事に嫌いになりました。最近また始めましたので、誘っていただければと思います。ジョギングについては、昨年たばこをやめたのを契機に健康のため、20年ぶりに走り始めました。

家族構成については妻奈緒子(なおこ)、長男陽翔(はると)小学生5年生、次男蒼輔(そうすけ)小学校1年生の4人家族であります。二人とも少年野球をやっています。また、妻とは結婚して15年目となります。

自分の性格としては、なかなか自分では判断いたしかねますので、私の良き理解者である妻にも確認したのですが、あまり良い反応が返ってきませんでした。よって、スマートフォンにありますアプリケーションを活用させていただき調査したところ、私の性格にまつわる8つのキーワードが出てきました。#新物好き#少し図太い#誘惑に強い#協調性が強い#寂しがりや#合理主義者#楽観的#落ち着きがない。内容としては、周囲を考え調和的な行動ができるムードメーカーであり、フットワークが非常に軽くアクションがすばやい人間である。新たらしい物事やチャレンジに前向きな人であるといった印象を与える性格です。比較的にマイルドで刺激的ではないので、多くの人から受け入れられる性格。まずまず合っています。短所と

しては意思が見えにくい、思慮が浅くつまらないミスをする、興味が勝り細かなことへの注意が散漫になることがある印象です。対人コミュニケーションの観点では、物事を深く考えすぎない性質で、非効率な状況や筋道の通らない出来事が起こっていても、自分に被害が及ぶようなことがなければ気にしません。小難しいことを考える人よりは、気軽に楽しく付き合える人との社交を好みます。一方で、複雑な議論や会話を敬遠し、コミュニケーション不足を引き起こす傾向もあります。多少興味がなくても、意識的に会話に参加することによって、相手の新たな一面を発揮し興味を抱くことができるようになるかもしれません。それほど合っていない。

幼少期ですが、私が1977年に生まれて、当時2歳。1979年妹が生まれた年に、父が会社を立ち上げました。妹が生まれたばかりで、母は背中に妹をおんぶりながら、ぼくは8畳一間の事務所をよちよち歩き。当時の記憶はそれほどありませんが、父といっしょの営業車に乗り込み、いっしょに得意先まわりをしていたそうです。得意先まわりといっても、一軒お客さんのところにいくと20分~30分、長い時で1時間も帰ってこないこともあり、それをじっと車で待っている関野少年は非常に我慢強かったのではないかと思います。当時のこんなエピソードがあります。旧日劇の通り、札幌ラーメンというお店がありまして、父が営業へ向かい、1時間くらい戻らない時がありました。しかし、幼少期から我慢強かった関野少年は子供ながらも必死で父の帰りを待ち、トイレも持ち前の忍耐で大便を我慢していましたが…。我慢できずお店の前で大きなとぐろを巻いた大便をもらったエピソードがあります。当然、お店の店主に大目玉をくらいました。その後の取引は運よくうまくいったそうです。

その後、みどり保育園、東光小学校、留萌中学校へ進学。勉強は一切しない逞しい少年でした。将来の夢はプロ野球選手。当時読売ジャイアンツ原辰則選手に憧れ、小学校・中学校と野球部に所属し、ポジションはセンターとショー

ト、打順は主に1番。朝から晩まで野球付けでした。また、人より足が少し速かったものだから、学校選抜で市内の陸上大会に借り出され、マラソン大会や駅伝大会にも出場していました。

高校は留萌高校へ進学。続けていた野球もプロになれないと判断。小学校・中学校時代、足が速かったこともあり、陸上部へ入部。当時のアメリカ400メートル選手のマイケル・ジョンソンに憧れ、100メートルと400メートルの選手でありました。夏場の走り込みであります地獄の400メートル×10本ダッシュは今でも忘れません。このおかげで足腰の強さはもちろんのこと、精神力・忍耐が養われ、高校時代は無遅刻無欠席の皆勤賞をいただき、本当に真面目な学生でありました。

その後、推薦で札幌大学経済学部へ進学し、地元を離れます。初めて親元を離れ、心躍る瞬間でありました。父からも生涯の仲間つくってこいと後押しされました。おかげ良い友達も悪い友達もたくさんでき、充実した大学生活を送ることができました。大学時代のエピソードについてはお時間の関係上割愛いたします。この場であまり話せる内容がございませんので、ご興味のある方は懇親の席でお声がけください。

大学卒業後は札幌の民間企業へ就職。3年ほど社会勉強をさせていただき、地元へ戻り父の会社を継ぐこととなります。会社を継ぐことに関しては小さい頃から父の背中を見て育ってきたものですから、高校生くらいからはなんとなく意識しており、不安はありませんでした。しかし、いざ会社に入ってみると、思い描いたこととはかけ離れ、改めて父がやってきたことの偉大に気づきます。

そして、30歳になった時に父から会社の代表を引継ぎます。同時期に青年会議所へ入会。ここが一つ人生のターニングポイントでありました。会社・家庭と最高潮に忙しい時期ではありましたが、青年会議所への入会を決断。この青年会議所こそが、私自身を人間として大きく成長をさせていただいたきっかけとなります。入会当初はなかなかなじみず、うまく活動できない時期もありましたが、2014年度に第59代理事

長を務めさせていただき、当時の政策事業として、留萌管内の交流人口増加を目的に音楽宿泊事業を実施しました。この事業が後に、公益社団法人日本青年会議所地域再興コンテストにて697青年会議所の中から、グランプリを勝ち取り、当時の地方創生担当大臣石破茂氏より表彰を受けます。本年も継続事業として、4年目となります。私が実施した時、1校80名からのスタートでしたが、本年は7校535名、宿泊延べ人数1259名の生徒さんを受け入れ予定です。2017年度の経済効果を算出したところ、約830万となります。本年も皆様方にはどこかの場面でお世話になるかもしれません。どうぞ宜しくお願い致します。

青年会議所へ入会して10年、人生の1/4在籍していたものですから、うれしさ反面さみしもあるなか、本年で卒業を迎えます。活動のなかで先輩から頂いた言葉なのですが、今でも自分のなかで大切にしている言葉があります。皆さんにご紹介させていただき、卓話の結びとさせていただきます。

「人はひとでしか、磨かれたい。素晴らしい人間になりたいのであれば、様々な機会を無駄にしないこと。その機会は年数を重ねるごとに少なくなるから。」

入会当初は、積極的にまちづくり運動をしていたわけでもないですし、むしろ、自分の会社、家庭、常に自分・自分・自分だけよければという考えが先行してしまい、青年会議所での成長の機会を自分でつぶしていました。しかし、JC活動をしていくなかで先輩諸氏、行政・各関係機関の方々など、多くの人との出会いや機会によって、私自身の考えや言動、行動が変わりました。それと同時に、私や家族、会社、常にまわりの支えがあって、人や地域に生かされている、世のため人のために自分のため、いつしかこんな思いになりました。私は、この生まれ育った地域で今の商売を続けていく覚悟です。

本年度40歳となります。人生80年。マラソンで言い換えると給水地点を過ぎ、まもなく折り返し地点です。人や地域に対して、常に生かされている、おかげさまでの気持ちを忘れず、商

売人として歩みを止めぬよう、ロータリークラブという新たなステージで出会いと機会を大切に、自己成長をもとめ日々精進して参りたいと思います。

本日はご清聴ありがとうございます。

「委員長退任挨拶」

辻本 会員増強委員長

今年度一年間、増強委員長をさせて頂き、ありがとうございました。

残念ながら、会員増強までは至りませんでしたが、活動自体は活発に出来たと思います。また、今年度入会には至りませんでしたが、7月より西原氏の入会が決定しております。後ほどもう一名の入会希望の会員選挙の通知が回るとは思います。次年度に向けてさらに一名の新会員獲得に動いております。

今年度は例会プログラムにて会員増強委員会の時間を頂き、皆様方から情報提供を頂きました。心よりお礼申し上げます。商売がら中々例会参加がままならず、反省の日々ではありますが、少しでも時間を調整して例会に参加させて頂きたいと思っておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻よろしくお願い致します。

一年間ありがとうございました。

対馬 会員研修委員長

今年度の活動方針は会員に対し、ロータリーの理解を深めるため、情報を提供する事であり、例会での三分間情報が活動の主たるものでした。三分間情報では副委員長の高田会員が前年度ガバナー補佐であり、ロータリアンとしての豊富な経験と知識を持っていたので、大いに助けられました。

ロータリー情報を通じ、ロータリーに興味と関心を持つよう、また、例会出席率の向上につながる十分な活動が出来なかった事を反省しております。

今年度、一年間ありがとうございました。

(次週につづく)